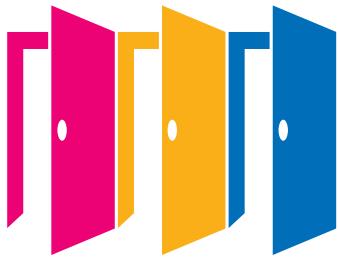
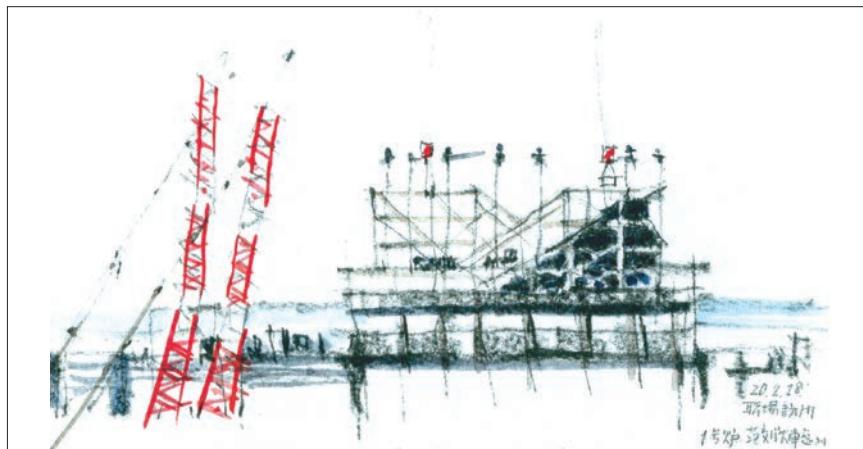


(2020-21年度 国際ロータリー・テーマ)



ロータリーは機会の扉を開く



「福島第一原発」(双葉郡大熊町)

流行に負けない

秋葉 良孝 (燃料関係)

新型肺炎コロナウイルスの影響が大きく広がるなか、世間では様々な情報やデマなどの影響で、マスク不足や疑問が残るテッシュペーパー、トイレットペーパーの買い占め等、パニックが起きています。企業運営している皆さんも危機管理対応に大変苦慮されている事と思います。

私達世代が生まれて間もないころに起きた、1973年（第1次）と1979年（第2次）に発生したオイルショックの際も、同じようなパニックであったのだろうと推測出来ました。発生の背景は違うかもしれません、このような事態は時に起きて時代は繰り返されることと人間の心理はあまり変わらないのかとも思いました。

オイルショックの際と違った要因にはSNS普及が大きくかかわったのではないかと思います。SNSは情報として即座に発信できて様々な情報を得ることが出来ること、災害時などにも大きく活躍する反面、今回に限っては不確かな情報が一気に拡散されて、パニックの引き金になったことにもつながり、マイナスの要素が出てしまったようにも感じます。

SNSは便利ですが、個人に任せられ偏っている部分もあり正確な情報をきちんと把握するなど、使用方法をきちんとしないといけないと思いました。

正直いろんな疑問などが残りますが、とにかく一人一人が目の前で出来る最善を尽くすことです。基本を大切にし、日々の積み重ねが必ず結果につながるはずです。誰と会ってもテレビをつけても同じ話題で、気持ちが滅入り嫌になってきますし、とにかく早い終息を願いたい。この原稿が掲載される頃に落ち着きを取り戻し、時代遅れのような内容になっている事を願っています。

今年の日本経済は、コロナなどで危ぶまれていますが、日本のGDP60%～70%を国内中小企業が稼ぎ出していると聞きます。社会変化で影響はあるでしょうが、私たち地域企業が活躍すれば、より明るい未来を作り出せるはず!! 困難に負けないように、頑張って行きましょう。当社の企業理念は【SMILE LIFE】です。大変な時でも笑顔あふれる環境づくりに取り組んでまいりたいと思います!!

No. 4 2020・7・28

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 内藤 学 ■幹事 香嶋 貴

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

◇ 会員増強委員会

委員長 山口 晃平

2020～2021年内藤年度会員増強委員会では、闇雲に会員を増やすのではなくロータリアンとして現会員の皆さんと共に職業奉仕活動を通し社会貢献と自らのライフスタイルの充実を図って頂ける方々にお声がけし本来の意味での会員増強に努めて参ります。それは昔、先輩会員から「ロータリーに入会する事がステータスを感じる方よりも、その方が入会して頂く事により、そのロータリーが更に価値ある物なる方々に入会して頂きたい」というお言葉を頂いた時より考えておりました。今でも登壇すると一騎当千の会員の方々を前にし身震いすると共に頼もしさを感じられます。そういう中、現在新型コロナ感染拡大環境下における会員増強として幾つかの施策をご提案し実行していきたいと思います。最初に一番重要な信用です。現会員の皆様は一番の信用であり、新会員に対するロータリーを表す最高のお手本です。もう一度、会員皆様に周りを見回して頂きロータリアンにふさわしい方をご紹介ください。2番目に会員紹介リストの作成です。最初に皆様の周りで適正者と思われる方がいましたら会員増強委員までお知らせください。そこでリストを作成しアプローチをしその方の最適な入会のタイミングを図ります。年齢などはあまり考えず若い方も是非ご推薦ください。3番目はそのリストを単年度ではなく継続的に利用し中、長期的にも安定した新会員の流れを作ります。私は伝統とは小さな革新的の連続により積み上げて行くものと考えております。今回、ご提案したものは大きく変革をもたらすものではありませんが水戸RCの伝統は同じ事を繰り返す伝承ではなく基本的な理念のある伝統的なものであると信じています。是非、現会員である皆様にご協力を頂き素晴らしい新会員の方々をお迎えして参りたいと思います。



◇ サポート委員会

委員長 成田 浩明

本年度、急な話ではありましたがリリーフで委員長を務めることとなりました成田です。思い起こせば当サポート委員会は、私が幹事を務めていた2016～17年の高原会長年度に、当時の白戸仲久ガバナーの提言により策定した中期戦略計画の中で新規委員会として立ち上げられましたので、とても縁のある委員会です。初代委員長が篠崎会員、翌年が横須賀良一会員、そして昨年度は川名会員と強者が揃っておりますので、後を引き継ぐのは容易ではないと感じているところですが、当委員会の委員には、川崎洋元会長という強力なメンバーもありますので、アドバイスを頂きながら頑張っていきたいと考えております。

それでは、新年度がスタートするに当たり、サポート委員会の使命は何であったか思い起こしてみました。私なりの考えでは大きく3つ、ひとつ目は、水戸ロータリークラブの全ての会員が、楽しく意義のあるロータリーライフを過ごせるように地区や第三分区、あるいは地元である水戸の情報をいち早く発信すること。ふたつ目は、親睦の場を企画することあります。親睦の場は、ロータリーを楽しむ会として、本年度はホットな外部講師をお呼びして4回程開催する予定です。また、懇親会が無いとお出で頂けない会員もいらっしゃるようで、3密にならぬような会場での懇親会も必要不可欠と考えております。そして最後に1番大切なのは、入会3年未満の会員のフォローアップです。特に新規入会者に対しては、チューター役、気軽な相談役となれるように努めて参ります。繰り返しますが、サポート委員会の使命は、情報のいち早い発信・楽しく意義のある懇親の場の企画運営・新しい会員のフォローアップであります。

早速ではありますが、第1回のロータリーを楽しむ会の企画をしておりますので簡単にご紹介いたします。外部講師には、皆さんご存知の



テレビ番組のプラタモリ、水戸でのロケは5年ほど前だったでしょうか？そのロケでガイド役も務められた歴史地理学者をお呼びします。地理学者と云うと何か難しそうですが、日本歴史地理学会の会長もお勤めになっている、とても気さくな方ですので、水戸の魅力について楽しくユーモアも交えてご講演頂けると思います。更にフライングになりますが9月8日に予定しておりますので、ここで手帳に楽しむ会と記入をお願いするところです。多くの会員のご参加をお待ちしております。ここまで話をしまいましたので少し心配なのは来週の理事会です。否決だけは避けたいところで、理事の皆

さま宜しくお願ひいたします。

話は変わりますが、皆様のテーブルに蕎麦屋のリストをお配りしています。暫く前にも見たことがある方が多いかと思いますが、これまで新会員のオリエンテーションのときに配布したりしてきました。こんな食の情報なども発信して、日常の生活も含めたロータリーライフを多岐において楽しめるように工夫していきますので、リストに無い美味しい蕎麦屋が有ればご紹介下さい。

最後に会員の皆様のご協力をお願いしてサポート委員会の卓話とします。1年間よろしくお願ひいたします。

例会報告

7月第4例会

司会 久保田委員

◇ 2019～2020年度決算の審議

高沢直前会長より上程後、増山会計より詳細説明があり、承認された。

◇ 2020～2021年度予算の審議

内藤会長より本年度予算の説明があり、承認された。

◇ 退会挨拶

中原 常雄会員

2年間という短い期間でしたが、皆様のお顔を拝見すると沢山の思い出があり本当に充実した日々でした。本当に感謝申し上げます。水戸での生活は仕事においてもゼロからのスタートでしたが大変貴重な経験となりました。次の勤務地は東京渋谷のNHK放送センターになります。これからも皆様のお役にたつNHKになるよう力を尽くしたいと思います。後任ですが男性の局長がまいりますので引き続きよろしくお願い申し上げます。



本当にこれまでお世話になりました。有難うございました。

◇ 会長の時間

内藤会長

先ほど新旧年度臨時理事会が開催され、昨年度決算案と今年度予算案の審議があり両案とも承認されました。正式にはこの後、皆様にご説明しお詫び申し上げます。中原常雄会員ご退会大変残念ですが、これからがお付き合いの始まりです。よろしくお願ひいたします。報告事項が2点。第8分区潮来RCが6月末付けて解散いたしました。熊本豪雨災害へのお見舞いのお礼が当該2720地区より届きました。さて、本来であれば今頃は東京オリンピックで大いに盛り上がっていたはずです。



今週は誰も知らないオリンピックネタをご披露します。日本レスリング史上初のメダルを取ったある男の物語。彼は1895年広島県で生まれ大正9年（1920年）単身米国ペンシルバニア州立大学に留学。柔道3段であった彼はキャンパスで柔道によく似たレスリングに出会います。たちまち頭角を現し遂には同校レスリング部のキャプテンにもなります。その後全米学生チャンピオンにもなり、地元紙は彼を「タイガー」と称賛します。1924年第8回パリオリンピックに米国代表候補となるところでしたが、同年に施行され

た「排日移民法」によりその道は絶たれます。ところが当時の駐米大使・植原正道が日本体育会に彼をレスリング日本代表として推薦し「いだてん」の金栗四三とともに参加します。彼は見事フリースタイル級銅メダルに輝き、日本レスリング史上初のメダリストにその名を刻みました。この男、名前を「内藤克俊（かつとし）」私の祖父のいとこに当たります。来年開催予定である東京の次はパリ、克俊が戦った舞台からちょうど100年。その前にまずはコロナをマットにねじ伏せ、予定通り東京で無事に開催されることをお祈りいたします。最後になりますが市内で感染者が増えているようです。くれぐれもご注意ください。

◇ 出席報告

神尾(圭)副委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
108名	76名	32名	77.55%

前週訂正出席率 74.00%
前々週訂正出席率 74.04%

◇ 会員メーカーアップ

7/8 水戸RAC 香嶋 貴、青沼 裕
7/18 ロータリー財団研究会 吉原 清寿
7/22 水戸RAC 西 修
7/24 諮問委員会 井上 壽博

◇ にこにこB O X

鈴木(勝)委員長

中原会員……短い間でしたが、大変お世話になりました。再会を楽しみにしています。
内藤会員……中原さん大変お世話になりました。
またお会いしましょう。
杉本会員……7月のロータリーゴルフに優勝させて頂き、有難うございました。
久保田会員……本日司会をさせていただきます。
よろしくお願ひ致します。
秀会員……梅雨が一日でも早く上がります様に。

本日の合計	5件	30,000円
7月の合計	60件	360,000円
累計	60件	360,000円

◇ 財団B O X

大久保博之会員……財団の友献金(ポリオプラス)
(第3回) \$100 10,700円 (累計\$3,300)
豊崎 一彦会員……メモリアル・コントリビューター
(父 卓のために) 財団の友献金
(第2回) \$100 10,700円 (累計\$3,200)
櫻場 誠二会員……財団の友献金
(第1回) \$100 10,700円 (累計\$2,100)
亀山 昌美会員……財団の友献金
(第4回) \$100 10,700円 (累計\$400)

この計	4件	42,800円
-----	----	---------

◇ 米山B O X

大久保博之会員……米山功労者献金
(第10回) 10,000円 (累計400,000円)
櫻場 誠二会員……米山功労者献金
(第7回) 10,000円 (累計270,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

- ● ● ● ● 今週のなぞかけ・小噺 ● ● ● ● ●
- 東京オリンピックとかけて、努力はして
- いるものの業績の上がらない部下、とと
- きます。その心は。
- どちらも、なかなかセイカ(聖火・成果)
- が見えてこないでしょう。



週報担当 白田 礼治 委員長

例会予告

8月11日(火)
— 定款第7条第1節により休会 —

8月18日(火) 於 大洗山口樓
卓話「新型コロナウイルス撲滅祈願
&雅楽の夕べ」

8月25日(火)
— イニシエーションスピーチ —
卓話「沖縄と本島と水戸」
本島 康雄 会員